

東京大学大学院教育学研究科 基礎学力研究開発センター

第4回国際シンポジウム「基礎学力—政策課題と教育改革」開催のお知らせ

平成 17 年 6 月

基礎学力研究開発センター
センター長・教授 金子元久

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

わたくしども東京大学大学院教育学研究科基礎学力研究開発センター(文部科学省 21 世紀 COE プログラム)は、平成 14 年度に設立されて以降、研究課題である「基礎学力育成システムの再構築」に取り組んでおります。

学校教育を直接の対象とする COE は全国で本センターのみであり、私どもは学術的な研究だけではなく、日本の基礎学力の向上に努力を重ねておられる全国の自治体や学校関係者、国内外の大学の研究者との連携をもとに、実践的な寄与を行うことを重要な使命と考えております。

本センターの活動の一環として、来る 7 月 23 日(土)～24 日(日)に第 4 回目の国際シンポジウム「Core Academic Competences: Policy Issues and Educational Reform (基礎学力—政策課題と教育改革)」(同時通訳付・参加費無料)を開催する運びとなりました。詳細につきましては、別途資料あるいは次の URL をご参照下さい。

http://www.p.u-tokyo.ac.jp/coe/sympo_j.htm

貴誌への記事掲載方、どうぞよろしくお願いいたします。

敬具

第4回 国際シンポジウム 実施要綱

日時：

2005年7月23日(土) 10:00～17:00 ～24日(日) 10:00～16:00

場所：

東京青山 国連大学

タイトル：

Core Academic Competences: Policy Issues and Educational Reform
基礎学力—政策課題と教育改革

報告者・パネリスト：

Prof. Reijo Laukkanen (国立教育研究所, フィンランド)
Prof. Linda Hammond (スタンフォード大学, 米国)
Prof. Chong Jae Lee (韓国教育開発院, 韓国)
Prof. John Gray (ケンブリッジ大学, 英国)
金子元久 (東京大学大学院教育学研究科教授)
佐藤学 (東京大学大学院教育学研究科教授)
市川伸一 (東京大学大学院教育学研究科教授)
秋田喜代美 (東京大学大学院教育学研究科教授)
荻谷剛彦 (東京大学大学院教育学研究科教授)
小川正人 (東京大学大学院教育学研究科教授)
恒吉僚子 (東京大学大学院教育学研究科助教授)

アブストラクト：

日本の子供がもつべき基礎学力とは何か。それを形成するために学校は何をなすべきか。そして社会はどのように支えるべきか。こうした問いの解明に取り組んでいる本センターが主催する第4回目の国際シンポジウムです。第1回は基礎学力の概念、第2回は学校の問題、第3回は国際的な政策動向をとりあげましたが、今回は、諸外国の学力問題の専門家と意見を交わしながら、日本の政策へのインプリケーションについて、いま少し具体的に議論したいと考えています。

問合せ先・参加申し込み先：

東京大学大学院教育学研究科 基礎学力研究開発センター (担当：特任研究員 濱中淳子)
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1
電話：03-5841-1398 FAX：03-5841-1400 E-mail：coe@p.u-tokyo.ac.jp
ホームページ：http://www.p.u-tokyo.ac.jp/coe/

参加費：

無料